

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所番号	0110400298			
事業所名	障がい者支援施設山の手			
今回の会議の対象となる共同生活住居 ※複数の共同生活住居を設置している場合に記載				
開催日時	令和 8 年 3 月 9 日 月 曜日 13:30 ~ 14:15			
開催場所	ケアセンター山の手 会議室			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考（欠席理由等）
※利用者・利用者家族・地域の関係者は必須参加者です。 ※福祉に知見のある人・経営に知見のある人はどちらか1名の参加が必須です。	利用者	1 名	名	
	利用者家族	1 名	名	
	地域の関係者	名	1 名	地域住民で障がい当事者1名。体調不良（入院）のため欠席
	福祉に知見のある人	1 名	名	障がい者支援施設課長補佐1名
	経営に知見のある人	1 名	名	生活介護事業所管理者1名
	事務局（施設職員）	5 名	名	管理者1名 ケア課長1名 リハビリ科長1名 相談課（サビ管）2名

2. 議題内容

<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携推進会議の趣旨説明 ・構成員紹介 ・ケアセンター山の手の概要 ・施設の日常生活とサービス内容（居住環境、入浴設備） ・リハビリテーション事業（実施体制、「私のリハビリ」計画書、コロナ渦を契機とした改革） ・余暇活動と日中活動（外出行事、施設内行事、ピアサポーター交流会、日中活動） ・食事サービス ・地域貢献活動（西区アダプトプログラム、赤い羽根街頭募金） ・施設の取り組み（「山の手抱え上げない介護プロジェクト」の説明） ・緊急対応研修（一次救命措置訓練、ハイムリック法、心肺蘇生訓練、AED訓練） ・感染管理（札幌禎心会病院感染管理認定看護師による実地指導、手洗いテスト） ・防災対策（日中・夜間・土砂災害避難訓練、消火器訓練、現場パトロール） ・質疑応答

3. 構成員からの質問、要望、感想等

- ・一般住民の往来がほぼなく、利用者も高齢化しており、地域との接点が減少している（近隣施設も同様）。
- ・熊の出没や目撃が多く、利用者の外出活動やごみ拾いなどの地域活動などが制限された（近隣施設も同様）。
- ・山の中の立地のため、アクセスが悪く、バス停からも遠い。熊出没も重なり職員採用が困難な状態が続いている（近隣施設も同様）。
- ・在宅サービスの充実、回復期リハビリテーション病院の増加、入院患者減少、身体障がい者がリハビリ施設につながる経路の複雑化、などにより利用者の確保が困難になってきている。施設の有効活用が課題である。
- ・参加のご家族は特に気になる点や改善要望はなく、施設運営に満足されている様子。

4. その他

- ・今回は初顔合わせにつき、施設概要説明が多くなったが、次回以降からは事故報告、感染状況、データによるまとめの報告などを行っていく。

- ※ 複数回に分けて会議を実施した場合、実施日ごとに1ファイルとして作成してください
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。